



第5期宮前区区民会議 第4回会議

みんなで力を合わせてくらしやすい地域社会をつくろう

平成27年2月3日（火）18：00

宮前区役所4階大会議室

次 第

- 1 開会あいさつ（事務局）
- 2 議事
 - （1）審議経過報告①（仮称）高齢者問題に関する取り組みの部会
 - ・第3回専門部会
 - ・コミュニティカフェ視察会
 - （2）審議経過報告②（仮称）魅力発信と次世代まちづくりの部会
 - ・みやまえ路線バス・途中下車の旅
 - ・第3回専門部会
 - （3）部会審議内容についての質疑応答・意見交換
 - （4）区民会議フォーラムについて
 - （5）その他
- 3 その他の連絡事項

今後の主な日程

- | | |
|------------|-----------------------------|
| ■区民会議交流会 | 2月9日（月）18：00～19：30／エポックなかはら |
| ■各専門部会 | 2月中旬～下旬（区民会議フォーラムの各部会企画の検討） |
| ■第5回企画部会 | 3月上旬（区民会議フォーラム最終調整） |
| ■区民会議フォーラム | 3月15日（日） |

配布資料目次

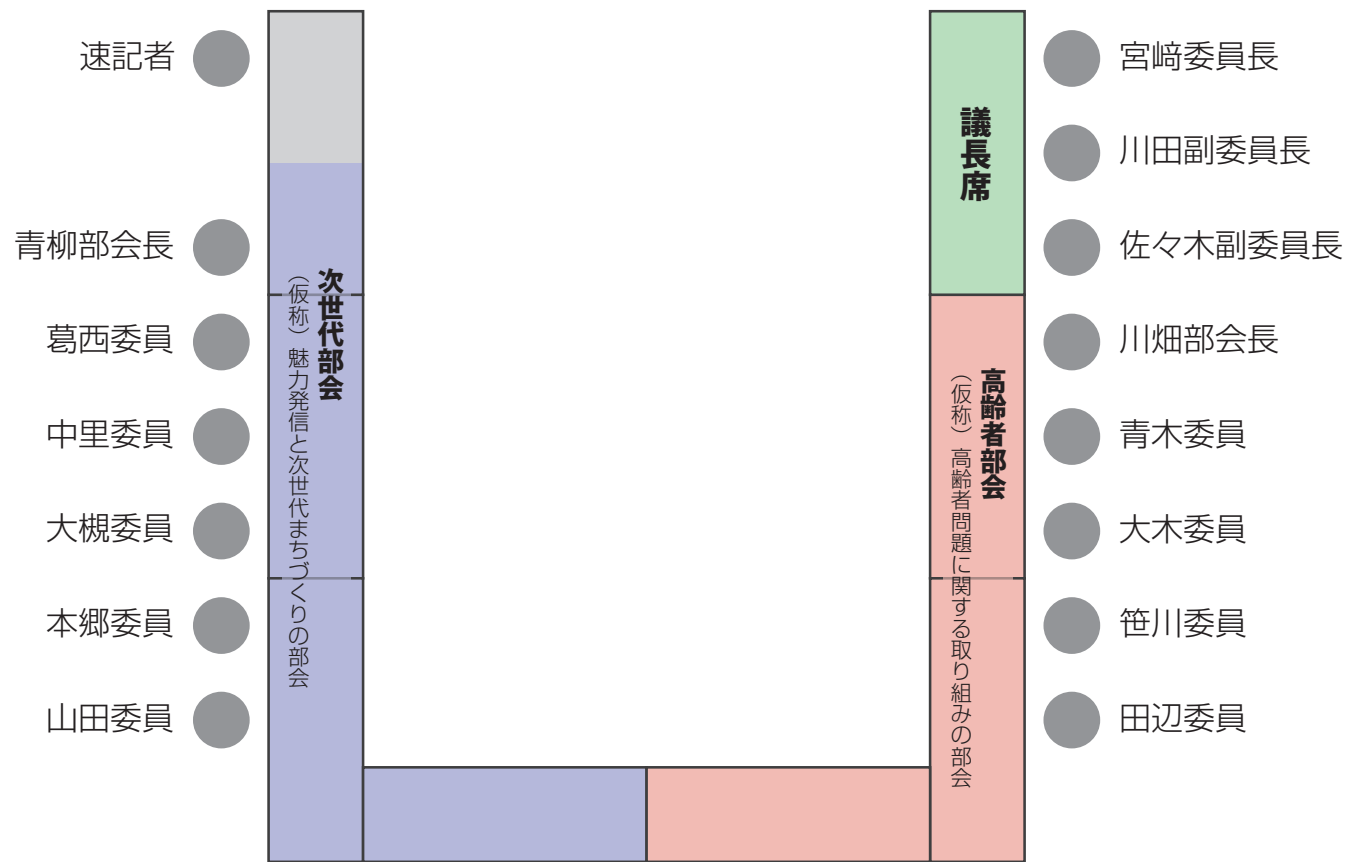
- P1 座席表
P2 第5期宮前区区民会議 委員・参与・事務局名簿
P3 審議経過報告①（仮称）高齢者問題に関する取り組みの部会
P7 審議経過報告②（仮称）魅力発信と次世代まちづくりの部会
P18 区民会議フォーラム 企画案

別紙：みやまえ区民会議だより第29号、まちづくり広場ラブみやまえ ほか

第5期宮前区区民会議 第4回会議 座席表

平成27年2月3日㊦ 宮前区役所大会議室

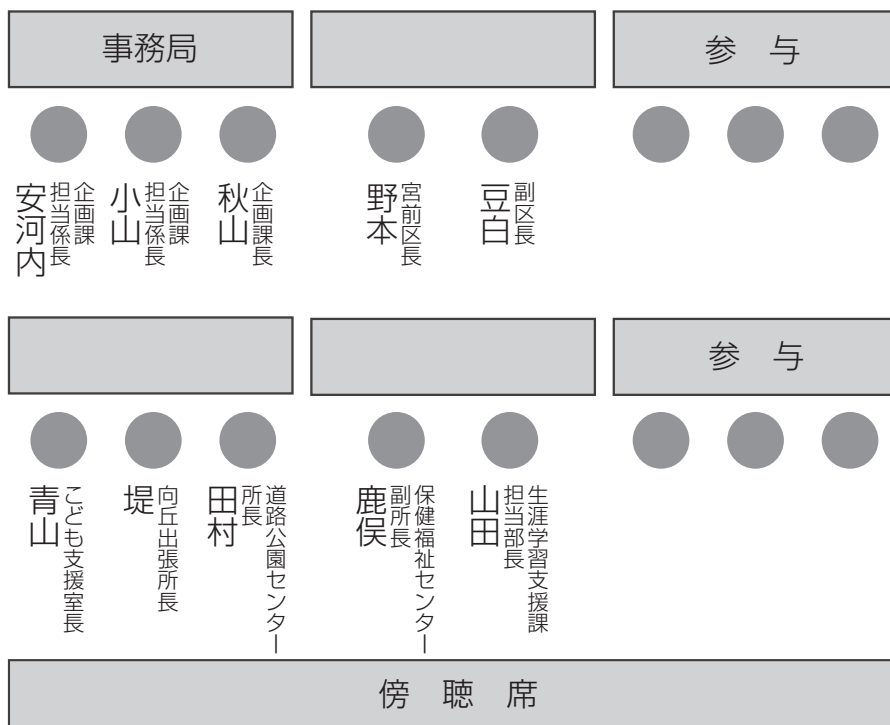
プロジェクタスクリーン



出入口

出入口

- 黒澤委員
- 滝本委員
- 小田委員
- 鈴木委員
- 大田委員
- 細合委員



第5期宮前区区民会議 委員・参与・事務局名簿

| 所属部会 | | | 肩書 | 氏名 | 所属団体 | 新・再 |
|------|-----|-----|------|--------|----------------------|-----|
| 企画 | 高齢者 | 次世代 | | | | |
| ● | ● | | 副委員長 | 川田 和子 | 宮前区自主防災組織連絡協議会 | 新任 |
| | ● | | | 青木 寅治 | 社会福祉法人宮前区社会福祉協議会 | 新任 |
| | ● | | | 大木 次郎 | 宮前区スポーツ推進委員会 | 新任 |
| | | ● | | 葛西 育子 | 宮前区子ども・子育てネットワーク会議 | 新任 |
| | | ● | | 中里 文雄 | 宮前区民生委員・児童委員協議会 | 新任 |
| | | ● | | 大槻 幹雄 | 宮前区地域教育会議 | 再任 |
| | | ● | | 本郷 一雄 | グリーンフォーラム21 みやまえ世話人会 | 再任 |
| ● | | | 委員長 | 宮崎 孝 | 宮前区商店街連合会 | 再任 |
| | ● | | | 笹川 進 | 宮前区文化協会 | 新任 |
| | | ● | | 山田 桂 | 宮前区全町内会・自治会連合会（宮前地区） | 新任 |
| | | ● | | 黒澤 克寛 | 宮前区全町内会・自治会連合会（向丘地区） | 新任 |
| | ● | | | 田辺 洋一郎 | 宮前区まちづくり協議会 | 新任 |
| | ● | | | 細谷 章子 | 宮前区まちづくり協議会 | 新任 |
| | | ● | | 滝本 久美 | みやまえ情報ラボ | 新任 |
| ● | ● | | 部会長 | 川畑 武敏 | 公募 | 新任 |
| ● | | ● | 部会長 | 青柳 和美 | 公募 | 新任 |
| | ● | | | 太田 公子 | 区長推薦 | 再任 |
| ● | | ● | 副委員長 | 佐々木 良司 | 区長推薦 | 再任 |
| | ● | | | 鈴木 晴夫 | 区長推薦 | 新任 |
| | | ● | | 小田 育子 | 区長推薦 | 新任 |

参 与

| | | | | | |
|-------|-------|--------|-------|-------|------|
| 市議会議員 | 浅野 文直 | 石川 建二 | 石田 康博 | 織田 勝久 | 添田 勝 |
| | 竹田 宣廣 | 田村 伸一郎 | 矢澤 博孝 | 山田 晴彦 | |
| 県議会議員 | 飯田 満 | 土居 昌司 | 持田 文男 | | |

事 務 局

| | | | |
|----------------|---------|-------------|-------|
| 宮前区長 | 野本 紀子 | 副区長 | 豆白 保雄 |
| 総務課長 | 岩佐 弘司 | 企画課長 | 秋山 敏之 |
| 区民サービス部長 | 古村 重穂 | 向丘出張所長 | 堤 健一郎 |
| 保健福祉センター所長 | 益子 まり | 保健福祉センター副所長 | 鹿俣 和氏 |
| こども支援室長 | 青山 正彦 | 道路公園センター所長 | 田村 考司 |
| 生涯学習支援課担当部長 | 山田 友之 | 企画課企画調整担当係長 | 小山 貴志 |
| 企画課まちづくり支援担当係長 | 安河内 豪太郎 | | |

平成26年4月1日現在

第3回全体会以降の活動経過

- 11月13日(木) 第3回専門部会（区役所会議室）
- 12月 3日(水) 土橋カフェ訪問見学（事務局+有志）（宮前区土橋）
- 12月16日(火) 第1回コミュニティカフェ視察会
 - かわさき記念病院・潮見台カフェ（宮前区潮見台）
 - みたまちもりカフェ（多摩区三田）
- 12月17日(水) 第2回コミュニティカフェ視察会
 - すずの家（宮前区馬絹）

■第3回専門部会（11/13(木)・区役所会議室）

①先進事例の研究

資料を基に区内外の見守り活動やサロンの事例等を学んだ。

土橋カフェ、ミニディ宮崎、野川セブン、ふれあいサロン・さつか（以上区内事例）
「よりそいノート」（県取組）、ユニヴァーサルスペース b-café 麦（高津区）

②理想的な地域レベルにおける見守り・交流の場についての意見交換

参加者のきっかけづくり、認知症の予防、交流やふれあいのあり方など、

③認知症カフェ、地域の支え合い等の事例見学実施の決定

■コミュニティカフェ視察会（12/16火～17水・区内外各所）

第3回専門部会で決定したコミュニティ視察会は、2日間にわたり実施。いずれの日も各施設・主催者の皆様には快く視察をお引き受けくださり、また詳しいご説明もしていただいた。

視察① かわさき記念病院（宮前区潮見台20-1）

- 市内唯一の認知症疾患専門病院として平成26年5月に開設された病院。
- この日は同病院の総合相談センター主任、小野田様に施設内デイケアのようすや、入院病棟の最新の設備などをご案内いただいた。病院は開設間もないこともあり、まだ供用されていないフロアの見学ができた。
- 専門医による診断・セミナーの開催など、今後増加が予想される認知症対策を推進している。



施設内の浴場は最新設備が整っていた



供用前のフロアで施設の方から説明を受ける

視察② 潮見台カフェ（かわさき記念病院内）

- 概要 ●厚労省が普及推進している「認知症カフェ」。区内の先進事例の一つ
●かわさき記念病院で月1回開催。その第4回の現場見学・参加

視察結果

- 当日は大雨だったが、区民会議委員以外に15名ほどの参加者があった。
- 管理栄養士によるミニ健康講座「年末年始の食生活」…お餅のど詰めへの対応法、クリスマスやおせち料理のカロリーや食塩量、年末年始を健康に過ごすヒントなど。
- お茶菓子サービス…当日は特別にプリンも！
- レクリエーション（ミニ体操）…鳴子を手にドンパン節をみんな楽しんだ。
- レクリエーション終了後、途中退席。



認知症の現状などが掲示されていた



区民会議委員も一緒に楽しんだ

視察③ **みた・まちもりカフェ** (多摩区三田1-12-1)

- 多摩区の市民活動団体「三田サポートわなり」が、明治大学まちづくり研究所と協働で運営するコミュニティ・スペース
- 店舗は大規模公団分譲住宅(西三田団地)に隣接。高齢化が進んでいる。またこの周辺は坂が多く、宮前区にも環境が近い。
- 内装デザイン、改装等は費用負担等含めて明治大学まちづくり研究所によるもの。
- コミュニティカフェ…は平日13～16時営業。雨天だったが、当日数名のお客様がいた。飲み物は有料。この日は寒かったため、おすすめは「ホットジンジャー」。
- 住まい・暮らしの相談…平日11～16時。
- みたまちなかギャラリー…店舗内に市民活動の展示スペース。当日は地元のボーイスカウトの活動内容等が展示中。
- 貸しスペース営業…趣味やサークル活動、講座などの場として。12月の平日は年末年始のお休みを除いて、ほぼ毎日、なんらかの講座・イベント等が開催済みもしくは予定されていた。(太極拳、絵手紙、ヨガ、書道、アナウンサー講座など)
- 代表・塩沢和美様に開設の経緯や工夫、苦労等を伺った。KSPビジネススクールの卒業生。
- 平成26年度末で明治大学の「研究施設」としての運営期間が終了。運営に関する資金補助も得られなくなる→「三田サポートわなり」は活動継続意向を持っているが、資金確保等まだ目途が立っていない現状。



店舗入口



地域活動のようすが展示されている



講座などがほぼ毎日実施される



各種お知らせの掲示

視察④ すずの家（馬絹1238）

施設概要

- 福祉ボランティアグループ「すずの会」（鈴木恵子代表・第1期区民会議委員）が運営する地域住民の交流の場、民家改修型介護予防デイサービス（介護保険外）
- 代表者の知り合いの空き家を借り上げ今年4月に開設。初期設備投資は約70万円。厚生労働省が推奨する都市型介護予防のモデル事業にも指定されている
- 週2回朝～夕、近所の独居老人が集まり、交流を深めている。昼食・入浴等の有料サービスを提供している。その他の時間はゆるやかに交流、お話しなど。

当日の様子、鈴木恵子さん・運営スタッフ等に伺った話から

- 当日は参加者10名程度+ボランティア6名。訪問時は居間の長テーブルで雑談や手芸などを楽しんでいた。
- 昼食・入浴等のサービスは有料だが全額払っていただける方は3割。（全額負担できない経済事情の利用者が多い）
- ボランティアは基本無償（万一の際の補償が伴う送迎業務を除く）。自分の親がお世話になった恩返しに活動している人など、人材の輪が地域に深く根付き広がっている
- 「すずの会」の20年近くに及ぶ地域に根差したボランティア活動により、地域の約580人の高齢者の情報、交流の場のニーズなどは事前に把握していた
- 重度の鬱患者や入退院を繰り返していた人も、元気に通い、笑顔で会話するようになるなど、改善率120%（関係者談）。ただし、最初からそうだったわけではない。通っている中で少しずつ信頼関係を築き、心も体もほぐれてきた、とのこと。
- 本音のつきあい、信頼関係が大切。近所づきあいの延長が理想。



施設外観（この日は利用者に配慮し、施設内部の撮影は行わなかった）

第3回全体会以降の活動経過

■みやまえ路線バス・途中下車の旅（試行ツアー）の開催 計3コース

11月20日(木) コース01：みやまえ歴史探訪・タイムスリップ体験

11月21日(金) コース02：みやまえを流れる川をたどって

11月26日(火) コース03：旅はやっぱり、グルメめぐり

■専門部会会議

12月22日(月) ツアーの反省会（感想・課題の再整理など）

■コース01：みやまえ歴史探訪・タイムスリップ体験（11/20(木)）

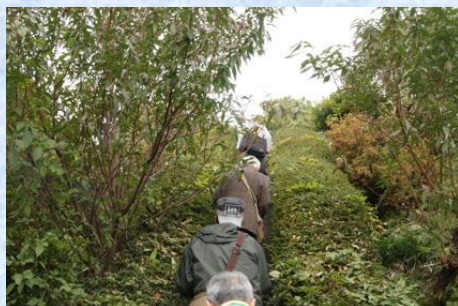
このコースは、宮前区の各地に点在する歴史的遺産を巡るツアーで、現代の役場である「宮前区役所」から、かつての役場「橘樹郡衙遺跡」までを、時代を遡りながら辿るコースを組んだ。実際には時間的制約や効率的なルート選択などにより、当初の予定通りのコースとはならなかった。

09:00 区役所前集合

09:05 バス停「宮前区役所前」より「宮06・虎の門病院分院行き」乗車

09:20 バス停「虎の門病院分院」下車

09:20 ①宮崎大塚古墳



○当初の予定にはなかったが見学。民家庭先に築山のように残っている古墳

○一番高いところには、「馬絹大塚供養塔」

09:35 ②川崎市青少年の家【武蔵野音頭歌碑・お化け灯籠ほか】



○川崎市青少年の家内にある史跡。柿生の地名の由来とされる禅寺丸柿の木なども。

10:00 ③陸分東部62部隊【陸軍境界標柱】



○宮崎台駅周辺にいくつか存在。発見の喜びが味わえる？

10:45 ④地元野菜100円ショップ



○とれたて地場産野菜売っていた100円ショップ 馬絹交差点付近

11:10 ⑤馬絹古墳公園



○7世紀頃のものとして推定される円墳跡につくられた公園。県の史跡に指定されている。

11:20 ⑥馬絹神社



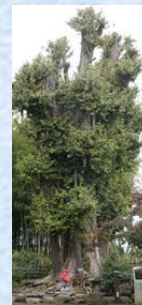
○宮前区の名称の由来となった宮と言われる由緒ある神社。昔は元女躰権現社
○ご神木「千年の松」(頼朝公 袖掛の松)なども境内にある。

12:00 昼食（ファミリーレストラン）

13:05 バス停〔上野川〕より〔杉09・小杉駅前行き〕乗車

13:15 バス停〔影向寺〕下車

13:20 ⑦影向寺



○県内屈指の天台宗の古刹。1300年近くの歴史を持つ。

○県重要文化財の薬師堂の他、霊石影向石や力石、乳銀杏など逸話もある見所が多い。

14:15 ⑧橘樹郡衙跡【たちばな古代の丘緑地、橘樹郡衙跡石碑】



○奈良・平安時代の武蔵国橘樹郡の役所跡。高津区により散歩道や案内板等が整備

14:20 バス停〔影向寺〕より〔鷺02・鷺沼駅行き〕乗車

14:40 鷺沼駅前喫茶店で反省会

■コース01：みやまえを流れる川を辿って（11/21金）

宮前区の特徴の一つに、豊かな自然があり、3つの川が流れていることが挙げられる。特に平瀬川や矢上川はその源流も宮前区にあることから、川沿いに魅力を発信してみようと、コースを設定した。このコースは徒歩が多いコースとなった。

09:00 宮前平駅前集合、出発

09:10 ①土橋神社・正福寺・土橋観音堂～鎌倉古道



- 土橋神社、正福寺、土橋観音堂から、頼朝伝説地が点在する鎌倉古道へ
- マンションの屋上に自由の女神も出現!?

10:00 バス停〔白井坂〕より〔溝15・溝口駅南口行き〕乗車

10:15 バス停〔向丘出張所〕下車

10:20 ②平瀬川沿い散策



- アユの遡上を妨げない堰や、川の流に親しむことのできる公園施設などを見学
- 立派な看板が掲げられ、散歩などで訪れた人々を案内している

11:00 ③とんもり谷戸



- 交通量の激しいバス通りを少し離れるだけで、緑豊かな森がある
- マイナスイオンが豊富な雰囲気。都会のオアシス
- 奥まで進むと、子どもたちが遊べる遊具施設、コンサートができる広場などが充実
- あまり住民には知られていない雰囲気があるが、今の環境を守るためにはそれくらいがよいのか
- バス停に戻る途中、越路吹雪が眠る墓地の前を通過。とんもり谷戸にもあったカルタ看板

11:45 バス停 [初山] より [溝18・鷲ヶ峰営業所行き] 乗車

11:55 バス停 [蔵敷] で途中下車

12:00 ④平瀬川を遡り、親水公園～北部市場へ



- 桜まつりが行われる公園も見学、桜の選定にはこだわりがあり、ソメイヨシノはないとのこと

12:50 ⑤中央卸売市場北部市場で昼食



○川崎北部の台所。一般も入場可能。新鮮な食材を使った食堂街で食事。

14:00 ⑥菅生緑地東地区



○流通センター構想のあった北部市場の騒音の緩衝帯として整備された緑地。
○春は花見の名所。広大な広場があり、親子等で自由に遊べる空間。

14:30 ⑦菅生緑地西地区（市民健康の森・水沢の森）



○西地区は整備時に市民による団体が立ち上げられ、里山公園として利用されている。
○市民活動団体を中心に週3の畑作業や学校の自然体験学習等が展開されている。
○緑地内の鉄橋は東電による改修整備と併せて、景観に配慮して水色に塗装された。
○ススキの広場は、子どもたちのかくれんぼや、ドラマロケなどにも使えそう。

15:00 ⑧はぐるま稗原農園

○社会福祉法人「はぐるまの会」の都市型福祉農園

○地域の協力も得ながら、障がいを持つ方々が畑仕事をしながらいきいきと共同生活。

○水沢の森の農園で採れた野菜などがこの施設で使われてもいる。

15:30 バス停 [水沢一丁目]

15:45 バス停 [宮前平駅] 下車、解散

■コース03：旅はやっぱり、グルメめぐり（11/26㊤）

次世代部会の提案の方向の一つとして「おみやげプロデュース」があるが、まずは自分たちで区内の名産品を確かめてみるべく組んだコース。様々なお店を巡るコースであるが、すべてのお店はアポなしで訪問。にもかかわらず、どのお店の方も気持ちよくご対応いただいた。この日は終日雨が降り、かなり寒かったが、まちの人々の温かさも感じた一日であった。

09:00 向ヶ丘出張所集合 雨天・渋滞等のため、集合・出発が少し遅れる

09:45 ①農産物直売所 ※当日は雨天のため、閉店していた

10:00 ②大木養鶏場「うみたて卵」



○品質重視の地元ブランド卵「HE-BARA NO MEGUMI」を生産、直売している

○めずらしい卵の自動販売機もあり産み立てが気軽に購入できる。音声で案内してくれた

10:40 ③べったこ 本社・物流センター www.bettako.jp



- バス停でバスを待っているときに発見し、アポなし訪問
- 都内や横浜市内に複数店舗を持つ居酒屋チェーンの本社・物流センターであった
- オリジナルのお漬物や焼酎、鍋の素なども購入可能。素材にもこだわっているようす
- 委員もキムチなどをお土産に購入

11:00 バス停 [稗原] より [溝18・溝の口駅南口行き] 乗車、一時的に宮前区を離れる

11:40 バス停 [溝の口駅南口] より [溝21・有馬第二団地前行き] 乗車、再び宮前区へ

12:00 バス停 [能満寺] 下車

12:00 ④甘納豆の駿河屋 www.office-web.jp/surugayaseika/pc



- 昔ながらの製法で甘納豆を製造する老舗
- ココアや抹茶味のほか、さつまいもを使った「芋納豆」もあり、選ぶ楽しさも
- 突然の訪問にもかかわらず、工場の様子を見せていただいたり、甘納豆の由来をおかみさんに教えていただいたりした。記念撮影も。

12:15 バス停 [影向寺] より [鷺沼02・鷺沼駅行き] 乗車

12:30 バス停 [三田橋] 下車

12:40 ⑤発行蔵カフェかもし堂 ※残念ながら現在は川崎区に移転



○発酵食品に拘ったカフェで昼食。全国選りすぐりの発酵食品も購入可能
○ロケ弁コンテストグランプリ、かわさき発酵都市プロジェクトに参加中

14:00 ⑥もあ 小麦館 かもし堂の隣の人気のパン屋は特売日でお客さんでいっぱいでした

14:15 ⑦デリスタスエヒロ



○鷺沼駅からすぐのお総菜屋さん。お手頃価格のお弁当や豊富なお惣菜が嬉しい。
○第4回・みやまえC級グルメ プロの部 グランプリ受賞店。地元野菜等も販売。

14:40 バス停 [鷺沼駅] より [梶01・梶が谷駅行き] 乗車。当初は徒歩の予定だったが、雨と寒さのためバスを利用

14:55 バス停 [宮前] 下車

15:00 ⑧カーディナル川崎製菓工場 www.miyoshi-grp.com/cardinal/



- ちょっとわかりにくい立地。
- 銀座などにもケーキを降ろしている製菓工場。宮前ロールなども人気
- ホールケーキは前日までの予約で購入可能。当日でも買える焼き菓子なども美味
- 宮前区産のキウイなどを使ったケーキも販売していたことがあると工場長
- アポなしでも快く対応していただき、工場の一部も見学させていただいた

■第3回専門部会（12/22㊤、区役所会議室）

▼ツアーの感想など

- 資源の魅力が実感でき、楽しかった。初めて知ることがたくさんあった。
- 雨だったのが残念。季節や天候に合わせて、様々なツアーがまだまだ考えられそう。
- スケジュールどおりにいかないこともあったが、臨機応変に楽しむことができた。べったこ物流センター（グルメ）、宮崎大塚（歴史）など、当初想定していなかったポイントを見る機会にも恵まれた。バスと歩きの旅だからこそできた。
- 水沢の森など現場で活動する人の案内・解説が聞けたのは良かったし、印象深かった。一人で行くのでは体験できないことだ。
- 土橋のマンションの屋上の自由の女神像は、ユニークな地域資源だと感じた。

▼今後のツアー内容の充実

- 橘樹郡関連などお隣の高津区との繋がりが深い史跡なども多い。区境に拘らず、PRやコース面で協力できると良いのではないか。
- 食べ歩きツアーは魅力を感じる人も多いのではないか。
- バスは渋滞などで時間通りに運行できないこともある。東急バスと市バスの両方が乗り放題のバスがあれば、さらに周りやすくなる。
- 物語性や意外性を演出できるともっと楽しくなる。
- 見つけにくい資源（軍標など）がかえって面白い。探索ゲームなどもできそうだ。
- お得感、おみやげがあると良い。グルメツアーなら、立ち寄る店に協力いただいて、普段より少しでも安く提供いただいたり、食べ放題にしたりするなど。
- セグウェイで資源を周るツアーなど何か画期的なアイデアが実現できないか。
- 大木養鶏場は駐車場周辺が広い。卵料理のイベント等も開催できそうだ。
- 今回で終わりにするのはもったいない。定期的にツアーを企画、実行する任意団体の立上げやツアー実行を提案しても良いのではないか。

▼案内・表示、PRの充実

- 案内や表示がもっと充実すると良い。飛森谷戸と本遠寺の宮前カルタをモチーフにした立体看板が良かった。地元方の有志により、1枚20万円で整備したそうだ。スポンサー募集などして、同種の看板を増やせないか。
- 何か設置するなら、維持管理を誰がするかが重要だ。水沢の森のポンプなどは年数回壊されてしまう。このメンバーで面倒を見るという市民がいることが重要。
- カーディナル製菓工場の宮前ロールは、銀座等に卸される時は、名前が変わってしまうようだ。「みやまえ」と冠した名産物を何か生み出し、広めたい。
- 区外の人にとっても魅力を感じられるようなPR、広報が必要だ。
- 魅せ方は重要。最近はやっているのはラジコンヘリによる空撮動画。宮前区の緑や水系の資源も撮影すると面白い映像ができそうだ。

▼フォーラム・今後の検討に向けて

- 地域単位は学校ベースくらいで考えるのがよさそうだ。
- 自然・生き物マップ、みやまえ物語（宮前を気にする会による再版）、など興味深い資料はたくさんある。フォーラムではこれらの資料を持ち寄って、ツアーの企画を区民と一緒に検討してはどうか。
- 観光ガイドの会が講座を開いたが参加人数が少なかった。参加者もキツかったとの感想があった

第5期宮前区区民会議プロデュース

「みやまえふれあいサロンと路線バス途中下車の旅」

～気軽なおしゃべりサロンづくりと宮前の魅力を知るミニツアー～

全体概要

開催日時：平成27年3月15日（日） 13:30～16:30（予定）※午前中にバスツアーあり

会場：宮前区役所4階 大会議室、第1～3会議室、廊下

タイトル：「みやまえふれあいサロンと路線バス途中下車の旅～第5期宮前区区民会議フォーラム」

目的：第5期宮前区区民会議の…

▶組織・活動・これまでの審議内容等の広報・PR

▶これまでの審議内容に関する区民意見の収集、パイロット事業（試行取組）の実施

プログラム概要：

0. みやまえ路線バス途中下車の旅 9:30～13:00（参加者事前予約）

影向寺集合→生産緑地訪問→昼食→宮前区役所など

1～2コースで運営 昼食を食べて（もしくは購入して）区役所がゴール

1. 開会→はじめまして、第5期宮前区区民会議です。 13:30～14:00

開会宣言&あいさつ、両部会の紹介

2. みやまえふれあいサロン 14:00～15:30

※参加者は自由に出入り・見学。学園祭的な雰囲気？

ア) おしゃべり交流サロン

※大会議室全体をサロン形式で設営。お茶菓子等でおもてなし、おしゃべり・交流の場とする。

※演奏パフォーマンスやゲームも用意。場の雰囲気に合わせて、盛り込む。

※区民会議委員がおもてなし。審議テーマに関連した話題のきっかけづくりなども行う。

イ) 展示・紹介ブース

※サロン周囲に（バスツアーで見た）区内の資源等を紹介する展示・紹介ブースを設置する。

※資源に詳しい委員や団体の人を、説明役として配置。ご意見や情報もうかがえる場とする。

3. 全体会 15:30～16:00

趣旨の紹介、参加者との審議テーマに関する意見交換

要検討ポイント

■集客・呼び込みの仕組み

- ・宮前区社会福祉大会（市民館）と同日程…出張 チラシ配布や呼び込みを行う。
- ・声掛け対象団体・勧誘方法…委員のみなさんにより、各所属団体に。
- ・スタンプラリー形式…入口で配布。バスツアーや各ブース、テーマに関する情報や意見アンケートを提出していただいた方に、スタンプを捺す。一定数以上のスタンプを集めた方に参加賞を贈呈するしくみとする。
- ・会場…2階ロビーを会場とする案も出た。

■みやまえ路線バス途中下車の旅 のコース

- ・コース内容
 - 影向寺集合→生産緑地訪問→昼食→宮前区役所の案が出た。
 - 区役所をゴールとする2時間程度のツアー
 - お昼を食べて、もしくはお昼を買って12:30～13:00頃終了するツアー。
- ・案内役・担当委員
- ・参加者募集方法

■みやまえふれあいサロンのしかけ

- ・パフォーマンス・交流ゲーム等の内容
 - ①特別ステージ 二胡演奏 畑澤 舞奈さん（中学生・区内在住） 参加内諾済
 - ②手遊び歌・ゲーム等（野川南 カワベさん?）
 - ③その他
- ・審議テーマに関する話題のきっかけづくり
 - ・話のネタ・きっかけになるものをテーブルの上にさりげなく置いておく。
例：路線バスの旅やサロン見学のパンフ、宮前兄妹人形、区内のサロンのチラシなど
 - ・周囲に配置した展示・紹介ブースへも誘う。
- ・相談コーナーの設置
 - ・包括支援センター関係者等も招き、気軽な相談等も受けられるようにするという案も
- ・会場設営イメージ
 - ・何人がけくらいのテーブルが良いか？
欲しい装飾や演出は？ お菓子等のイメージ・希望など？

■展示・紹介ブース

※一方的な紹介・体験等の提供でなく、参加者からも情報や意見をうかがえるようにしたい。

・ブースの内容と担当・紹介者（案）

1) 体験しよう！ みやまえの自然

自然スポット・楽しみ方の紹介

担当委員・団体：自然分野の活動団体・委員

2) 見つけよう！ みやまえの伝説

「宮前伝説・トリビア」…区内の寺社の伝説や御利益を楽しく紹介

「宮前何コレ珍百景」…軍標や自由の女神像などユニークスポットの写真紹介・募集

担当委員・団体：

3) 味わおう！ みやまえの名産

宮前産の食べ物等の紹介・試食コーナー

出店依頼先候補：未広庵、甘納豆の駿河屋、はぐるま農園の野菜…

紹介名産候補：みやまえロール、大木養鶏場…

担当委員：

■参加賞

- ・あまり予算はないが、魅力的と思える物が良い。
- ・昨年度は宮前兄妹のボールペン（単価 200 円程度）
- ・例えば・・・宮前兄妹マグネット（冷蔵庫などで使えるもの）



今後の予定

2月中旬 各専門部会を開催、それぞれの企画内容を検討、部会名を決定

3月上旬 企画部会を開催、区民会議フォーラム最終調整

3月13日または14日 会場設営、準備